

横浜市 浸水ハザードマップ (神奈川区)

保存版

1 情報の入手方法と日頃からの備え

災害が発生する危険性が高まり、避難が必要が生じた場合に、横浜市は「高齢者等避難」(避難指示)のほか「緊急安全確保」の指示を発令します。

「1 情報の入手方法と日頃からの備え」をご覧ください
浸水想定区域以外の方も、日頃から浸水に備えておくことが重要です。

あなたのお住まいや職場で浸水が発生するおそれがありますか?
「内水ハザードマップ」(下水道や水路からの浸水)
「洪水ハザードマップ」(河川氾濫による浸水)
「高潮ハザードマップ」(高潮による浸水)の、浸水想定区域を確認しましょう。

「内水ハザードマップ」「洪水ハザードマップ」の浸水想定区域となっている方 ⇒ 「2 内水氾濫と洪水(河川氾濫)の発生について」をご覧ください。

「高潮ハザードマップ」の浸水想定区域となっている方 ⇒ 「3 高潮の発生について」をご覧ください。

マイ・タイムラインを作成しよう
マイ・タイムラインとは、台風や大雨の発生、これらが起こるかもしれない災害に対し、一人ひとりの家族構成や地域環境に合わせて、あらかじめ家族別で整理した自分自身の避難行動計画です。

※このマップは、「自分で作るmy防災マップ」と一緒に大切に保管してください。
横浜市 令和6年10月発行

2 内水氾濫と洪水(河川氾濫)の発生について

内水氾濫の発生
大雨が降ると下水道などで全ての雨水を排水できなくなり、内水による浸水が起こります。

洪水(河川氾濫)の発生
激しい雨が降ると、洪水(河川氾濫)の危険が高まります。

内水ハザードマップとは?
内水氾濫によって想定される浸水区域や浸水深などの情報をまとめたマップです。また、この内水ハザードマップは、河川の堤防を越えて水があふれることも表現していますが、堤防の決壊は想定していません。

洪水ハザードマップとは?
洪水(河川氾濫)によって想定される浸水区域や浸水深などの情報をまとめたマップで、浸水が想定される区域の目標に達しない限り作成したものです。

想定降雨
1時間で153mmの降雨

大雨のときはこんな点に注意しよう
集中豪雨に注意しよう

想定降雨
鶴見川水系: 48時間で792mmの降雨
帷子川水系: 24時間で390mmの降雨
入江川水系: 24時間で690mmの降雨
薄の川水系: 24時間で690mmの降雨

このマップは、「自分で作るmy防災マップ」と一緒に大切に保管してください。
横浜市 令和6年10月発行

自動配信されるもの(PUSH型)
横浜市防災情報メール 重要前登録
横浜市避難ナビ 重要前登録
防災アプリ

自身で情報収集するもの(PULL型)
ホームページ
横浜防災情報ポータル
降水ナウキャスト

自家備え
避難時の持ち出し品を確認しよう
避難時の持ち出し品は日頃から準備し、すぐに持ち出せるようしておきましょう。

側溝や雨水すを点検しよう
側溝や雨水すを点検し、詰まりを防止しましょう。

浸水に備えよう
大雨の際には、洗濯機、トイレ、風呂場の排水口など思わぬところから水があふれることがあります。

家族でできる浸水防止対策の一例
ごみ収集袋(45リットル)を二重にし、中に半分ほど水を入れ、水の出を止めます。

水の上長めの板などを組み合わせて、浸水を防ぎます。

プランターをならべ、レジャーシートを巻き、浸水を防ぎます。

このマップは、「自分で作るmy防災マップ」と一緒に大切に保管してください。
横浜市 令和6年10月発行

避難の考え方
身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

安全な場所へ避難(水平避難)
避難場所への移動は、避難経路を確認し、安全な場所へ避難しましょう。

近所へ声をかけよう
高齢者の方、子ども、障害のある方などは避難を始める前に近所へ声をかけ、避難場所を確認してください。

安全な経路で避難しよう
河川氾濫や急傾斜(崖)の浸水は避けて避難しましょう。

地下街・地下施設の浸水は危険です
浸水の危険性が高まる場合は、速やかに地上へ避難しましょう。

お問合せ先(平常時)
お問い合わせ内容 取り扱い部署 連絡先
地域防災・避難等に関する場合は 神奈川区役所総務課 411-7004

避難情報(横浜市)
警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保!
警戒レベル4 危険な場所から全員避難

警戒レベル3 危険な場所から高齢者等は避難
警戒レベル2 自らの避難行動の確認
警戒レベル1 災害への心構えを高める

このマップは、「自分で作るmy防災マップ」と一緒に大切に保管してください。
横浜市 令和6年10月発行

3 高潮の発生について

高潮とは
台風や発達した低気圧が通過する際、海面(潮位)が大きく上昇することがあり、これを「高潮」といいます。

高潮による浸水
高潮による浸水は、主に「気圧低下による海面の上昇効果」と「風による吹き寄せ効果」が原因として起こります。

想定条件
中心気圧 910hPa 暴風半径 20,30,40,75km
移動速度 20,30,40,50,53,60,73km/hの台風

避難情報(横浜市)
警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保!
警戒レベル4 危険な場所から全員避難

警戒レベル3 危険な場所から高齢者等は避難
警戒レベル2 自らの避難行動の確認
警戒レベル1 災害への心構えを高める

凡例(Explanatory Notes)
浸水浸水の深さ
10.0~20.0m未満
5.0~10.0m未満
3.0~5.0m未満
0.5~3.0m未満

神奈川区高潮ハザードマップ 高潮浸水想定区域(想定最大規模)

この高潮ハザードマップは、高潮による浸水が発生した場合に、浸水が想定される区域の皆さんに避難していただくために作成したものです。

高潮浸水想定区域(想定最大規模)はどのように決めたの?
この高潮浸水想定区域の範囲は、国内観測史上、最も大きな台風が、沿岸に最悪の被害を与える経路で襲来した場合をシミュレーションにより予測したものです。

指定緊急避難場所一覧
指定緊急避難場所とは、災害発生時の危険から逃げるための場所です。



風水害時における避難場所について

災害時には、指定緊急避難場所以外に、地区センター、地域ケアプラザ等の公共施設、自治会町内会を避難場所として開設する場合があります。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
1	子安小学校	新子安1-36-1	H-4
2	東台小学校	西町3-10-1	G-3
3	西町第二小学校	西町2-15-1	G-3
4	西町第三小学校	西町2-5-1	G-3
5	大田小学校	大田町400	F-3
6	神奈川小学校	西口141	F-4
7	浦島中学校	浦島町27-1	G-4
8	白幡小学校	白幡1-11-1	F-4
9	神奈川小学校	東神奈川2-35-1	F-5
10	三ツ沢小学校	新子安1-1	F-6
11	二谷小学校	平川町11-1	E-5
12	浦島小学校	浦島町16	F-5
13	東台中学校	東台町3-1	E-5
14	南本中学校	神奈川17	E-5
15	松本中学校	三ツ沢下町30-1	D-5
16	三ツ沢小学校	三ツ沢下町4-17	D-5
17	高橋小学校	高橋分町34-1	E-5
18	神大寺小学校	神大寺2-34-19	E-4
19	神大寺小学校	神大寺2-9-16	D-5
20	神大寺小学校	神大寺3-34-1	D-4
21	六角橋小学校	六角橋5-33-1	D-4
22	神奈川小学校	神奈川2-17-1	G-5
23	菅田の丘小学校	菅田町1386-2	-
24	旧菅田小学校	菅田町674	-
25	沢沢小学校	沢沢町935	-

指定緊急避難場所はあくまでも避難場所の候補であり、災害時は災害規模や状況によって開設場所を判断するため、すべての避難場所を開設するわけではありません。



避難情報(横浜市)

警戒レベル	発令条件	とるべき行動	避難情報(横浜市)
警戒レベル5	命の危険 直ちに安全確保!	命が危険にさらされている。命を守るための避難の行動をとる。	緊急安全確保
警戒レベル4	危険な場所から全員避難	自宅の身の安全を確保できる場所へ避難する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、自宅内から避難場所へ移動し、自宅内から避難する。	避難指示
警戒レベル3	危険な場所から高齢者等は避難	自宅の身の安全を確保する人、高齢者の方、障害のある方、認知症の方との交際が困難な場合は、自宅内から避難場所へ移動し、自宅内から避難する。	高齢者等避難
警戒レベル2	自らの避難行動の確認	事前に購入したハザードマップにより自らの避難行動を確認する。	避難注意情報
警戒レベル1	災害への心構えを高める	防災気象情報の最新情報に注意する。	早期注意情報